

Leçon 14



Point

ポイントはマーカーでチェックしておきましょう。



Check

チェックのところは、モニターを見ながら書き込みをしましょう。

Leçon 14 のメニュー

1. 直説法半過去
2. 半過去と複合過去

【自律学習コーナー】

1. 半過去と複合過去（つづき）
2. 中性代名詞 le

1. 直説法半過去

1.1 半過去形の作り方

順を追って、半過去形の作り方を見てみましょう。まずは活用語尾です。半過去形は動詞の語尾を変化させて作ります。



Check

ステップ 1 活用語尾

danser 「踊る」の半過去形

| | |
|-----------|------------|
| je dans | nous dans |
| tu dans | vous dans |
| il dans | ils dans |
| elle dans | elles dans |



Check

半過去の活用語尾の特徴

- 1) 活用語尾には例外は
- 2) 全人称の活用語尾にアルファベの が入っている

確認練習 : L14-1-1

確認練習 : L14-1-2

 **Check** ステップ 2 語幹

半過去の語幹：直説法現在 の活用形から を取ったもの

danser : nous dansons →
finir : nous finissons →
prendre : nous prenons →
avoir : nous avons →

 **Check** 半過去の作り方 まとめ

ステップ 1. 直説法現在 の活用形から 取って語幹を作る。

例 : nous dans**ons** → dans

ステップ 2. 語幹に活用語尾 () を付ける。

例 :

| | |
|--------------|-----------------|
| je dansais | nous dansions |
| tu dansais | vous dansiez |
| il dansait | ils dansaient |
| elle dansait | elles dansaient |

確認練習 : L14-1-3

確認練習 : L14-1-4 (Exercice 1, 2)

半過去形の作り方 être の半過去形

 **Check** être の半過去形

| | |
|------|-------|
| j' | nous |
| tu | vous |
| il | ils |
| elle | elles |

確認練習 : L14-1-5

確認練習 : L14-1-6 (Exercice 3)

1.2 半過去の用法

Check 半過去の用法

半過去の用法 : 半過去は, 過去のある時点に視点を移し, 出来事のものとして描写するとき用いる。

半過去の用法 : 4つの用法

Check 半過去の4つの用法

- 1) 過去の
- 2) 過去の
- 3) 過去の
- 4) 過去における (時制の一致)

Check 1) 過去の状態

1) 過去の状態「～」
Quand ils se sont connus, ils étudiants.
訳 : 彼らが知り合ったとき, 彼らは学生。

Check 2) 過去の進行中の動作

2) 過去の進行中の動作「～」
Quand j'ai rencontré Jean, il avec Anne.
訳 : 私がジャンと出会ったとき, 彼はアンヌと。

Check 3) 過去の習慣

3) 過去の習慣「～」
Quand il était étudiant, il souvent avec Anne.
訳 : 学生だった頃, 彼はアンヌと。



4) 過去における現在（時制の一致）

4) 過去における現在（時制の一致） 主節の動詞が で、従属節の出来事が主節と同時なら、 を使います。

Elle m'a dit que Chantal voulait me voir.

訳：

半過去の用法：半過去を用いるときの注意点



半過去の4つの用法に共通しているのは、過去の出来事を未完了で、継続中、進行中のものとしてとらえている点です。それで、半過去を実際に使うときには次のような制約があります。



半過去の制約

半過

去は原則として とともに用いることはできない。

半過去の用法：半過去を用いるときの注意点

具体的に見てみましょう。過去の進行中の動作をあらわしている例です。

- **Quand j'ai rencontré Jean, il se promenait avec Anne.**
私がジャンと出会ったとき、彼はアンヌと散歩しているところだった。
- × Hier, il se promenait avec Anne **toute la journée.**
きのう、彼はアンヌと一日中散歩した。
- Hier, il s'est promené avec Anne **toute la journée.**
きのう、彼はアンヌと一日中散歩した。

2. 半過去と複合過去

半過去と複合過去の使い分け

 Check 半過去と複合過去の使い分け

過去の出来事を完了したものとしてとらえるなら →

過去の出来事を未完了なものとしてとらえるなら →

 Point

複合過去と半過去の使い分け、キーワードは、「完了」と「未完了」だね。でも、現在ある出来事が実際に完了しているかどうかという問題ではないんだよ。複合過去と半過去の使い分けは、出来事を「完了」しているものとして表現する必要があるのか、それとも「未完了」なものとして表現する必要があるのかという問題なんだよ。

次の例で、具体的に見てみましょう。

Elle a regardé un film à la télé.

訳：彼女はテレビで映画を見た。

Quand il est rentré, elle regardait un film à la télé.

訳：彼が帰ったとき、彼女はテレビで映画を見ているところだった。

Quand ils se sont connus, ils étaient étudiants.

訳：彼らが知り合ったとき、彼らは学生でした。

Quand j'ai rencontré Jean, il se promenait avec Anne.

訳：私がジャンと出会ったとき、彼はアンヌと散歩しているところでした。

二つの違いは、次の例を見るともっとよくわかります。

Elle est sortie de son bureau hier à six heures.

訳：彼女はきのう6時に退社した。

Quand je lui ai téléphoné, elle sortait de son bureau.

訳：私が彼女に電話したとき、彼女は退社するところであった。

確認練習 : L14-2-1 (Exercice 4)

【自律学習コーナー】

1. 半過去と複合過去 (つづき)

確認練習 : L14-1-1 (Exercice 1) (自律学習)

2. 中性代名詞 *le*

「中性代名詞 *le*」には次の2つの用法があります。



中性代名詞 *le* の2つの用法

- 1) のかわり
- 2) のかわり

2.1 直接目的語として用いられた不定詞 (句)・節のかわり

1) の「直接目的語として用いられた不定詞 (句)・節の代わりにする用法」から見ていきましょう。最初は、不定詞 (句) の代わりにする用法です。



a) 不定詞 (句) の代わりにする用法

Elle voulait quitter Luc mais elle ne pouvait pas **quitter Luc**. → Elle voulait quitter Luc mais elle ne pouvait pas.

訳 : 彼女はリュックと別れたいと思っていたが、

。

1) の「直接目的語として用いられた不定詞 (句)・節の代わりにする用法」の続きです。次の例も、不定詞句の代わりにする用法です。



a) 不定詞 (句) の代わりにする用法

Il désire habiter avec Marion mais elle ne veut pas **habiter avec lui**. → Il désire habiter avec Marion mais elle ne veut pas.

訳 : 彼はマリオンといっしょに住みたいが、

。

もっと知りたい！ Quelques infos en plus!

不定詞の代わりにする **le faire**

次の例を見てください。

Essayez d'expliquer le parfum d'une rose. Vous ne pourrez pas **le faire**.

あるバラの香りを説明しようとしてみなさい。そうすることはできないでしょう。

この **le** も「中性代名詞の **le**」ですが、今までの用法とはちょっと違っていません。**le** と **faire** の2つで、expliquer le parfum d'une roseの代わりにしています。

次も同じような例です。

Quand vous écrivez des lettres, vous **le faites** à la machine ?

手紙を書くとき、あなたはタイプライターで書くのですか？

2番目の例では、**le faites** は、écrivez des lettres の代わりにしているんだよ。

1) の「直接目的語として用いられた不定詞（句）・節の代わりにする用法」の続きです。次は、節の代わりにする用法です。



b) 節の代わりにする用法

Je t'aime, Laure. Enfin j'ai réussi à dire **que je t'aime!** → Je t'aime, Laure. Enfin j'ai réussi à dire !

訳： 私はきみが好きだよ，ロール。

1) の「直接目的語として用いられた不定詞（句）・節の代わりにする用法」の続きです。次も、節の代わりにする用法です。



b) 節の代わりにする用法

- A qui est cette montre ?

- Je ne sais pas.
 - この時計はだれのですか？
 - それは知りません。
- Il faut qu'on parle, Bernard.
- Oui, il faut.
 - 話す必要があるわね, ベルナール,
 - そうだね, その必要があるね。

確認練習 : L14-2-1 (Exercice 2) (自律学習)

もっと知りたい！ Quelques infos en plus!

後から出てくるものを指す中性代名詞 **le**

次の例を見てください。

Comme vous **le savez**, **je travaille avec elle.**

あなたも御存知のように, 私は彼女といっしょに仕事をしています。

Comme vous me l'avez dit, **ce film est très intéressant.**

あなたのおっしゃったように, この映画はたいへんおもしろいです。

節の代わりをする用法には違いないのですが, 代名詞の指すものが, 代名詞の後にある点が今までの例と違っていています。中性代名詞の **le** は, 最初の例では **je travaille avec elle**, 次の例では **ce film est très intéressant** をそれぞれ指しています。

こんな言い方もあります。

Comme tout le monde **le sait**, **Israel est peuplé d'immigrants venant des pays de l'Est.**

よく知られているように, イスラエルには東ヨーロッパの国出身の移民が住んでいる。

2.2 属詞（補語）として用いられた形容詞・分詞・名詞のかわり

今度は, 2) の「属詞（補語）として用いられた形容詞・分詞・名詞の代わりをする用法」を見てみましょう。



a) 形容詞の代わりにする用法

Elle a été célèbre mais elle n'est plus **célèbre**.

→ Elle a été célèbre mais elle ne est plus.

彼女は有名だったが、

今度は、2)の「属詞（補語）として用いられた形容詞・分詞・名詞の代わりにする用法」の続きです。次は、分詞の代わりにする用法です。



b) 分詞（過去分詞）の代わりにする用法

Quand j'avais des zéros, je n'étais jamais **puni par mon père**. Par contre, quand j'avais des 4 ou 5 sur 20, je étais systématiquement.

0点をとったとき、父に罰せられることは決してありませんでした。そのかわり、20点満点で4点か5点をとったときには、

最後に、属詞（補語）として用いられた名詞の代わりにする用法を見てみましょう。



c) 名詞の代わりにする用法

Elle était sa femme mais elle n'est plus **sa femme**.

→ Elle était sa femme mais elle ne est plus.

彼女は彼の妻でしたが、